

坂田弘さん(中西尾)がブラジルでさんこ節傘踊りを披露



さんこ節銭太鼓を練習している様子

鳥取県の伝統芸能を伝えようと鳥取県が行う「ブラジル中堅リーダー交流事業」で、11月24日から12月4日までの11日間、淀江さんこ節保存会の坂田弘さん(中西尾)が「ブラジル・サンパウロ」を訪問されました。県では以前から「ブラジル鳥取県人会」と交流をしており、「ブラジルからは毎年研修生が来島しているそうです。特に今年来年にかけては相互訪問が計画されており、このたび坂田弘さんをはじめ、鳥取市気高町貝殻節保存会の方など5名が「ブラジル」を訪問されました。

坂田さんは、パラグアイと「ブラジル・サンパウロ州に滞在され、ホームステイなども体験されました。坂田さんは、鳥取県人会約200名が集まつた「鳥取ファミリーの集い」にも招待され、そこで淀江さんこ節の傘踊りや銭太鼓を披露されたそうです。

坂田さんが踊りで使った淀江の踊り傘や蛇の目傘を県人会の方に贈り、その傘はたいへん好評だったということです。その他、坂田さんは日本語学校などいろいろなところを訪問され、行く先々でさんこ節傘踊りを披露し、指導されました。

日系「ブラジル」の子どもたちは、鳥取県との交流をきっかけに4、5年前から銭太鼓を練習しているそうで、小学校高学年から22歳までの15人がその腕前を披露し、あまりの上手さに坂田さんは「すごい!」と思われたそうです。坂田さんは、こういった子どもから大人までの日本に対する思いがとても印象に残ったと話されていました。

坂田さんは、パラグアイと「ブラジル・サンパウロ州に滞在され、ホームステイなども体験されました。坂田さんは、鳥取県人会約200名が集まつた「鳥取ファミリーの集い」にも招待され、そこで淀江さんこ節の傘踊りや銭太鼓を披露されたそうです。



淀江町社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉法人合併公告

平成16年9月28日 社会福祉法人淀江町社会福祉協議会は、社会福祉法人米子市社会福祉協議会に合併して解散する旨を理事会及び評議員会で議決しましたので、この合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から2ヶ月以内にその旨をお申し出ください。

平成17年1月1日

鳥取県西伯郡淀江町大字淀江 1110番地の1

社会福祉法人 淀江町社会福祉協議会
会長 高野邦親



淀江町社会福祉協議会から
米子市社会福祉協議会との合併手続きについて次のとおり公告します。